

# 令和2年度事業報告

社会福祉法人ゆうゆう会

# 令和2年度 事業報告

## 《 総括 》

新型コロナウイルスの蔓延が続く中、感染予防を第一に考え、事業の運営を続けました。こまめに感染予防委員会を開催し、職員の意識統一や情報共有を図った結果、幸運にもゆうゆう会における感染者の発生はありませんでした。

人材の維持については、職員のミーティングや面談を細目に行い、ハラスメント対策や、休みの取りやすい職場作りに努めました。結果、去年度の離職者はゼロを記録しております。今後とも職員が働き続けたいと思える職場作りを目指します。

経営面では、法人全体として収支の改善がみられております。コロナ禍による利用控え等がみられたものの、稼働率が向上しました。今後とも安定的に事業が継続できるよう、経営努力を続けます。

## 令和2年度重点目標

### 1. 人材確保の安定化

①定期的な職員面談や、運営会議等により職場環境の改善を続けた。

### 2. 介護の質的向上

①コロナ禍におけるリモート面会等を推進し、ご家族とご利用者のコミュニケーションが継続できる仕組みを整えた。その他、継続してサービス内容の充実化を図った。

### 3. 安定運営の取り組み

①ホームページやSNSでの情報発信に通所サービスの空き情報も加え、広報を強化した。

### 4. 建物・設備の老朽化対応

①修繕計画に沿って、適切な時期に修繕を行った。

5月	貯水槽清掃消毒及び点検工事及び、劣化部品交換（全体）
6月	庭木の伐採及び剪定（全体）
6月	車止め設置工事（全体）
6月	エアコン室外機交換修理（特養）
7月	屋上キュービクル塗装工事（全体）
11月	非常灯取替工事（特養）
12月	洗浄機部品交換修理（栄養科）
2月	機械浴槽修理（特養）

### 5. 地域に向けた取り組み

①コロナ禍により、坂下4丁目自治会における殆どの行事が中止となったが、少人数での役員会等に参加した。

# 法人運営

## 1. 理事会

理事：定数6名　　監事：定数2名

◎理事会の主な審議事項

【令和2年6月15日】

- ①令和1年度事業報告　　②令和1年度決算報告　　③次期評議員会選任・解任委員の選任
- ④令和1年度監事監査報告

【令和3年1月25日】

- ①「旧桜さんちの家」借地権及び建物の売却について　　②補正予算
- ③就業規則の変更（介護現場におけるハラスメント規程）
- ④リネン・給食業者の令和3年度継続について　　⑤新任評議員候補者の推薦

【令和3年3月15日】

- ①令和3年度事業計画　　②令和3年度予算　　③次期評議員候補者について

## 2. 評議員会

評議員：定数7名

◎評議員会の主な審議事項

【令和2年6月30日】（書面開催）

- ①令和1年度事業報告　　②令和1年度決算報告　　③令和1年度監事監査報告

【令和3年2月5日】（書面開催）

- ①「旧桜さんちの家」借地権及び建物の売却　　②補正予算

【令和3年3月25日】（書面開催）

- ①令和3年度事業計画　　②令和3年度予算

# 各事業所報告

## 【本部】

### 1. 事務局

- ①新型コロナウイルス感染症予防の為、感染予防用品の在庫管理、マニュアルの整備、リモート研修の参加、情報の収集・発信・感染症委員会の開催・外部講師を招いての研修の実施など行った。
- ②全体会議を毎月開催し、サービスや職場環境の向上を図った。
- ③職場におけるハラスメント及び介護現場におけるハラスメント規程を作成し、あらゆるハラスメントを防止するための環境を整えた。

### 2. 職員の健康管理

健康診断	新入職員採用時健康診断
	定期健康診断　夜勤有り職員5月・11月、夜勤なし職員5月
	健康診断結果の報告

### 3. 防災管理・防災計画

- ①防災管理者が中心となり、職員の防災に対する意識・知識の向上に努めた。
- ②備蓄品点検・補充／ひかり苑拠点・町会用共に随時実施。
- ③水害訓練／令和2年9月 荒川堤防決壊を想定
- ④総合・夜間火災避難訓練／令和3年3月 消火器訓練等

### 4. 地域活動

- ①コロナ禍により、坂下4丁目自治会において少人数での役員会に参加した他、役員と情報共有をすることどまった。

## 【施設部門】

### 特別養護老人ホーム、ショートステイ

令和2年度ホーム入居者数（54床）

利用率	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	平均
	94%	94%	96%	95%	94%	95%	94%	98%	94%	89%	88%	90%	93%

※令和1年度 平均利用率92%

- 入退所件数／入所17件、退所21件
- 看取り件数／15名

令和2年度ショートステイ利用者数（6床）

利用率	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	平均
	86%	74%	91%	96%	80%	103%	84%	100%	99%	120%	122%	108%	97%

※令和1年度 平均利用率88%

### 1. 介護部

- ①特養においては、目標の年間利用率95%は未達成。昨年度よりは平均利用率が1%上昇したものの、年度末の退所者急増により目標には至らなかった。
- ②ショートステイにおいては、目標の年間利用率90%は達成した。空きベッドの活用や緊急案件の受け入れ等により、利用量の増加を図る事ができた。
- ③利用者個々の状態に合わせ、水分摂取の適正化を進めた。
- ④新型コロナウイルス感染予防として、適切な防護具の着用や手指・環境消毒に努めた。

### 2. 看護部

- ①利用者のバイタル測定・受診の調整・付き添い等、健康管理に努めた。
- ②感染症委員会・褥瘡委員会を定期的開催。褥瘡のある方に褥瘡計画を、ハイリスク者に予防計画を立て、褥瘡の予防・改善に努めた。

《行事等》 ※感染リスクの少ない形式で開催

◎誕生会 毎月1回

- 母の日写真撮影会      ○父の日写真撮影会      ○敬老の日写真撮影会      ○百寿お祝い会
- クリスマス会      ○雛祭り写真撮影会      ○中庭での花見

## 【在宅部】

### 1. デイサービス たんぽぽ

令和2年度「たんぽぽ」稼働率

稼働率	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	平均
	72%	72%	69%	67%	67%	67%	64%	69%	75%	61%	61%	64%	67%

※令和1年度 平均73%

- ①目標の年間利用率70%は未達成。新規利用者が順調に増加しなかった事に加え、新型コロナウイルスによる利用控えも発生し、利用率が伸び悩んだ。今後ともサービス内容の向上、広報の強化を推進し、利用率の向上を図る。
- ②送迎車両内の仕切りや、食事テーブルへのアクリル板設置、適切な防護具の着用やこまめな手指消毒を行い、感染予防に努めた。
- ③利用者へのアンケートを行い、要望にそった食事を提供する行事を実施した。
- ④ICT活用による職員間の情報共有を図り、職員の突発休にも対応できる体制を整えた。

《行事等》※感染リスクの少ない形式で開催

◎誕生日会 毎月1回

○母の日      ○父の日      ○七夕      ○夏祭り      ○敬老の日      ○クリスマス  
○新年会      ○豆まき      ○お花見

### 2. デイサービス 桜さんちの家

令和2年度「桜さんちの家」稼働率

稼働率	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	平均
	59%	64%	68%	71%	69%	67%	71%	71%	75%	75%	79%	82%	70%

※令和1年度 平均59%

- ①目標の年間利用率70%は達成した。新型コロナウイルスによる利用控えが発生したものの、新規利用者が順調に増加した。
- ②適宜アンケートを実施し、利用者のニーズに合ったサービスを提供した。
- ③運営推進会議開催  
令和2年9月11日・令和3年3月12日（両日とも新型コロナ感染予防の為、書面開催）

《行事等》※感染リスクの少ない形式で開催

◎誕生日会 毎月1回

○母の日のお祝い      ○父の日のお祝い      ○夏祭り      ○敬老のお祝い      ○ミニ運動会  
○車中紅葉狩り      ○クリスマス会      ○車中初詣      ○節分の豆まき      ○お花見

### 3. 居宅介護支援事業所ひかり苑

令和2年度「居宅介護支援事業所ひかり苑」請求件数

請求件数	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	平均
	68	75	74	73	75	76	75	73	75	72	74	74	73%

※令和1年度 平均69件

- ①引き続き、要支援者から看取りケースとなる重度要介護者まで、その人らしい自立した生活が継続できるよう支援した。
- ②新型コロナウイルス感染症予防としての環境整備を行った。
- ③リモート会議や研修への参加をした。